

「SMPTE プロGRESSメダル賞」を受賞

～長年にわたる放送技術への貢献に対して～

- NHK 理事・技師長の久保田 啓一（くぼた けいいち）が、SMPTE ^{*1)}（映画テレビ技術者協会）の最高の賞である「SMPTE プロGRESSメダル賞（The Progress Medal）」を受賞しました。
- 本賞は、映画・テレビ技術の発展において顕著な貢献をした個人に贈られるもので、日本の放送局関係者が受賞するのは今回が初めてです。
- 今回の受賞は、SMPTE などにおけるハイビジョンおよび 8K スーパーハイビジョンの標準化活動や、NHK BS デジタル放送の開始、2012 年ロンドンオリンピックでの 8K スーパーハイビジョンによるパブリックビューイングなど、37 年にわたる放送技術へのさまざまな貢献が高く評価されたものです。
- 1964 年、東京オリンピックの年に NHK が研究開発を開始したハイビジョンの技術は、現在、国際標準として世界で広く活用されています。また、衛星放送やデジタル放送などの実現においても、NHK は常に先導的な役割を果たしてきました。
- NHK は今後も、新しい放送サービスの実現に向けた取り組みを推進していきます。

*1) SMPTE (The Society of Motion Picture and Television Engineers)

映画テレビ技術者協会：映画・テレビ関連技術の研究開発や標準化を進めている米国の学術・標準化団体。SMPTE の技術規格は世界で広く活用されている。

(別紙)



授賞式の様子

(左) Barbara H. Lange, SMPTE Executive Director

(中) 久保田 啓一 NHK 理事・技師長

(右) Wendy Aylsworth, SMPTE President

※ 授賞式は、10月24日にアメリカ・ハリウッドで開催された“SMPTE 2013 Annual Technical Conference & Exhibition, Honors & Awards Ceremony”で行われました。

久保田 啓一（くぼた けいいち）

昭和28年3月14日生（60歳）

昭和51年4月 日本放送協会入局

平成18年6月 技術局技術主幹

平成19年6月 総合企画室〔情報システム〕局長

平成20年6月 放送技術研究所長

平成24年4月 理事

ハイビジョン信号方式、伝送方式の研究に従事。

また、SMPTE、ATSC (Advanced Television Systems Committee)、
FCC Advisory Committee on Advanced Television Service などにおいて
HDTV プロダクション・放送方式の標準化に従事。

SMPTE フェロー、IEEE フェロー。工学博士。